

2021.4.20

「デジタルリテラシー協議会」設立のお知らせ

デジタルトランスフォーメーション時代のビジネスパーソンが習得すべきデジタルリテラシー「Di-Lite（ディーライト）」の整備と普及促進を行い、産業界を支援

一般社団法人データサイエンティスト協会
一般社団法人日本ディープラーニング協会
独立行政法人情報処理推進機構

一般社団法人データサイエンティスト協会（所在地：東京都港区、代表理事：草野 隆史、以下 DSS）、一般社団法人日本ディープラーニング協会（所在地：東京都港区、理事長：松尾 豊 以下 JDLA）、独立行政法人情報処理推進機構（所在地：東京都文京区、理事長：富田 達夫、以下 IPA）は、本日 2021 年 4 月 20 日（火）、3 団体共同にて「デジタルリテラシー協議会」を設立したことを発表します。

■ 「デジタルリテラシー協議会」（以下、当協議会）設立の背景

内閣府が策定した「AI 戦略 2019」において、AI 時代に対応した人材育成や、それを持続的に実現する仕組みの構築が戦略目標に挙げられているとおり、デジタル時代の人材育成は国全体の重要な課題となっています。デジタルトランスフォーメーションの推進には、これまでの「デジタルを作る人材」だけでなく、「デジタルを使う人材」も含めた両輪の育成が必要となるため、全てのビジネスパーソンがデジタル時代のコア・リテラシーを身につけていくことが求められます。

そこで IT の利活用を推進する IPA、データサイエンティストのスキル定義や人材育成を支援する DSS、ディープラーニング技術の産業活用を推進する JDLA が連携し、IT・データサイエンス・AI の三方面からデジタルリテラシーの向上を目指して当協議会を設立しました。

■ 「デジタルリテラシー協議会」の取り組み

当協議会では、IT・データサイエンス・AI を使うための基礎的なスキル・知識・マインドをデジタルリテラシー領域「Di-Lite」と定義しました。産業界において日本がグローバルで戦うための競争力の源泉となる人材の育成を目指し、「データ×AI」活用に関する教育環境を整え、デジタルリテラシーの見える化と、すべてのビジネスパーソンが共通言語としてデジタルリテラシーを身につけた状態を達成すべく、官民連携の会議体を運営し協議・情報発信を行ってまいります。また、協議結果を各団体が実施する検定や試験（IT パスポート試験、データサイエンティスト検定リテラシーレベル、G 検定）のシラバスにも反映するとともに、「Di-Lite」の設定や浸透活用、及び「Di-Lite」をはじめとするデジタルリテラシー・スキル習得を助けるためのツール提供も行ってまいります。本日は、デジタルリテラシーの浸透に向けたツールとして「デジタルリテラシー・スキルフレームワーク」も同時に公開します。

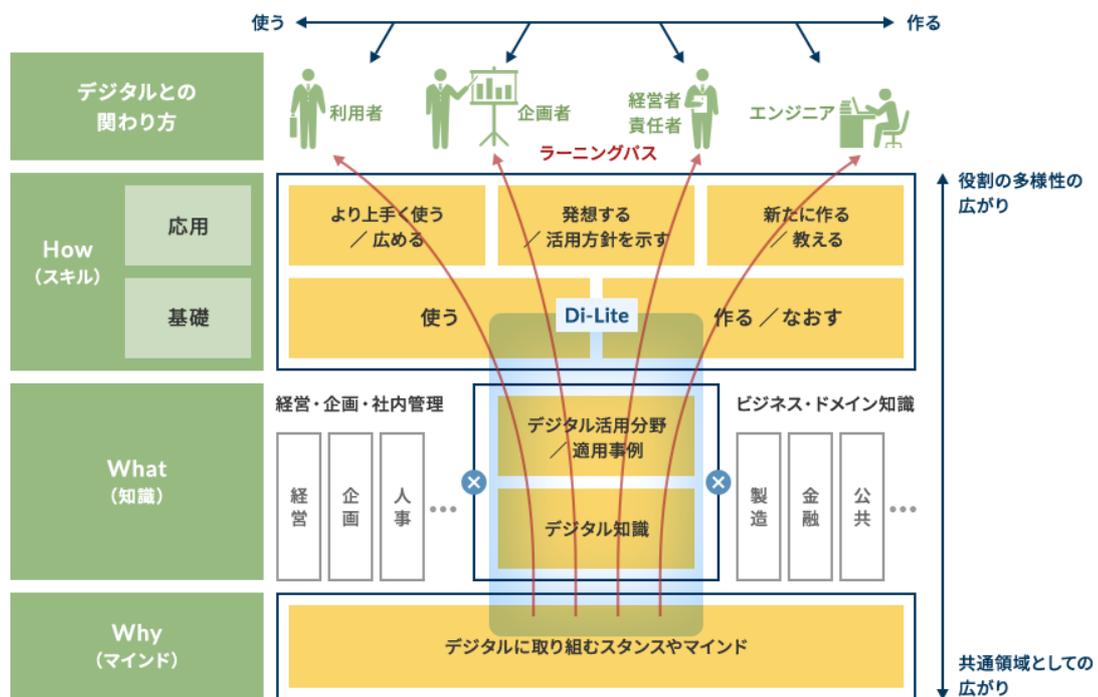
<活動内容>

1. 「デジタルリテラシー協議会」の開催（年に 1-2 回の開催を予定）
※第 1 回は 2021 年度夏を予定
2. 「Di-Lite」に関する協議（見直しと再定義）
 - (1) 産業界やユーザーの声を反映した「Di-Lite」の更新
 - (2) デジタル技術の進化に合わせたデジタルリテラシー領域の網羅性確認
 - (3) 各参加団体の実施する検定や資格制度の連携
3. デジタルリテラシーの浸透に向けたツール類の提供
 - (1) デジタルリテラシー・スキルフレームワークの提供
 - (2) デジタルスキルラーニングパスの提供
4. 企業に向けた普及・啓発活動の共同推進
 - (1) 展示会、セミナー等における普及啓発の実施、充実化
 - (2) 記事の掲載等、ビジネスパーソン向け情報発信の充実化

＜デジタルリテラシー・スキルフレームワークとは＞

デジタル変革の推進による、より良い社会（Society5.0）の創出に向けて、当協議会が、ビジネスパーソンが身につけるべきデジタルリテラシー領域「Di-Lite」を示すために、デジタルに関連して習得すべきスキルや知識・マインドを構造的に全体像として表したものの。これにより、産業界におけるあらゆるビジネスパーソンへのデジタルリテラシー習得を啓発、推進して参ります。

デジタルリテラシー・スキルフレームワーク



■ デジタルリテラシー協議会 概要

＜協議委員＞

草野 隆史（一般社団法人データサイエンティスト協会代表理事）

松尾 豊（東京大学大学院工学系研究科教授、一般社団法人日本ディープラーニング協会理事長）

西山 圭太（東京大学未来ビジョン研究センター客員教授、一般社団法人日本ディープラーニング協会特別顧問）

富田 達夫（独立行政法人情報処理推進機構 理事長）

＜参加団体＞

一般社団法人データサイエンティスト協会
一般社団法人日本ディープラーニング協会
独立行政法人情報処理推進機構

<オブザーバー>

経済産業省

<特設サイト>

<https://www.dilite.jp/>

□ 参加団体について

一般社団法人データサイエンティスト協会について

データサイエンティスト協会は、新しい職種であるデータサイエンティストに必要となるスキル・知識を定義し、育成の支援など、高度 IT 人材の育成と業界の健全な発展への貢献、啓発活動を行っています。また、所属を超えてデータ分析に関わる人材が開かれた環境で交流や議論をし、自由に情報共有や意見発信ができる場を提供しています。2021年4月現在、109社14団体の法人会員と約15,800名の一般（個人）会員が参画しています。

代表理事：草野 隆史(株式会社ブレインパッド 代表取締役社長)

所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2013年5月

<http://www.datascientist.or.jp/>

一般社団法人日本ディープラーニング協会について

日本ディープラーニング協会は、ディープラーニングを事業の核とする企業を中心となり、ディープラーニング技術を日本の産業競争力につなげていこうという意図のもとに設立されました。ディープラーニングを事業の核とする企業および有識者が中心となって、産業活用促進、人材育成、公的機関や産業への提言、国際連携、社会との対話など、産業の健全な発展のために必要な活動を行っています。

理事長：松尾 豊（東京大学大学院工学系研究科 教授）

所在地：東京都港区芝公園 1 丁目 1 番 1 号 住友不動産御成門タワー9F

設立：2017 年 6 月

<https://www.jdla.org/>

独立行政法人情報処理推進機構について

IPA は経済産業省の政策実施機関として 2004 年に発足した独立行政法人です。データとデジタル技術を活用して経済発展と社会的課題の解決を両立させる「Society 5.0」を実現すべく、「最新の ICT 動向調査・分析・基盤構築」「情報セキュリティ対策」「IT 人材育成」を軸に、さまざまな事業に取り組んでいます。

理事長：富田 達夫

所在地：東京都文京区本駒込二丁目 28 番 8 号文京グリーンコートセンターオフィス
(総合受付 13 階)

<https://www.ipa.go.jp/>

□ お問い合わせ先

本プロジェクトに関するお問い合わせ

Di-Lite お問い合わせ窓口：<https://www.dilite.jp/contact/>

一般社団法人データサイエンティスト協会/

データサイエンティスト検定に関するお問い合わせ

DSS PR 事務局：pr@datascientist.or.jp

一般社団法人日本ディープラーニング協会/

G (ジェネラリスト) 検定に関するお問い合わせ

JDLA PR 事務局：pr@jdla.org

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) /IT パスポート試験に関するお問い合わせ

IT パスポート試験コールセンター：03-6204-2098

(8:00~19:00※年末年始などの休業日を除く)